



企業版ふるさと納税



守口市
MORIGUCHI CITY

令和 5 年 2 月



(I) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業



妊産婦タクシー利用支援事業

事業概要

不特定多数の利用者と接する機会が多いバスや鉄道等、公共交通機関の利用に不安を感じる妊産婦に対してタクシーチケットを交付し、通院等における心理的・精神的負担の軽減を図り、妊産婦が安心してマタニティライフを過ごせる環境を整備。

寄附に対するPR内容

市のHP、SNS (facebook) への掲載
感謝状贈呈 + 市長と対談



(II) 若い世代に守口の「魅力」を広く伝える事業

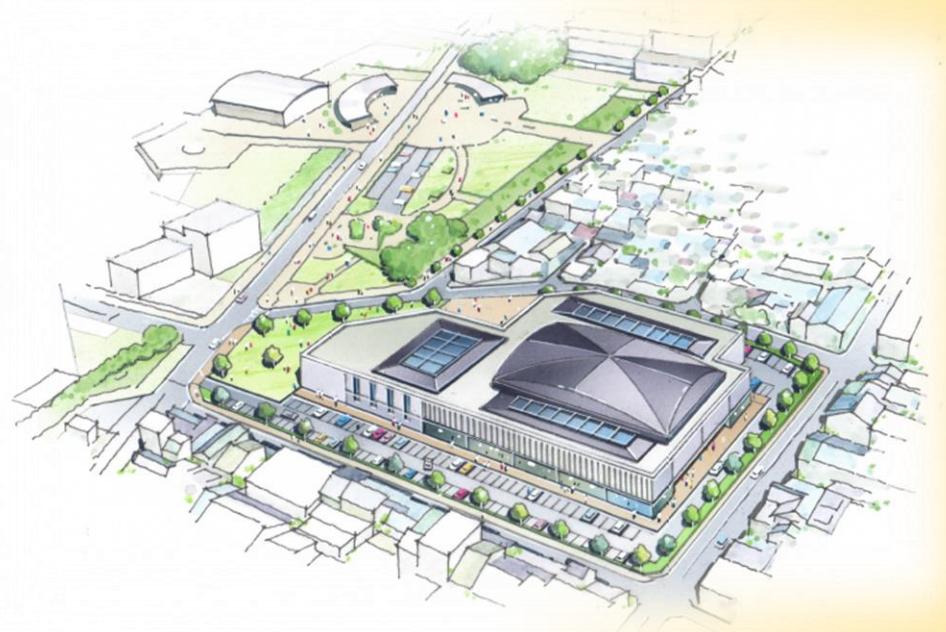
にぎわい交流施設整備事業

事業概要

京阪守口市駅前エリアを中心に地域のにぎわいや交流の創出を戦略的に図っていくため、新たな体育館、ホールを整備する。市民が充実した文化、スポーツ活動を行い、健康で生きがいのある生活を送るとともに、一流の文化、スポーツにも触れる場を確保することで、市民としての誇りや市への愛着を持つことができる環境を整備。

寄附に対するPR内容

市のHP、SNS (facebook) への掲載
施設建設時にネームプレート等の作成及び掲示
感謝状贈呈 + 市長と対談



(Ⅲ)子育てファミリー世帯の守口定住を促す事業



世木公園等再整備事業

～鶴見緑地公園と連携し、市南部から中部エリアをつなぐ緑地軸を再整備～



事業概要

「国際花と緑の博覧会」会場となった鶴見緑地公園に隣接する世木公園と連結する西三荘ゆとり道を同時に再整備し、2025年の大阪・関西万博に合わせ鶴見緑地公園から市南部、中部エリアをつなぐ緑地軸の形成を目指す。

世木公園は開設から二十数年が経過し、施設の老朽化も進んでいるため、「世代を越えた交流広場」をテーマに魅力とにぎわいのある公園としてリニューアルする。

寄附に対するPR内容

市のHP、SNS（facebook）への掲載
感謝状贈呈 + 市長と対談



(Ⅳ)良いイメージをもって守口を誇りに思う子どもを増やし、育てる事業

小中学校体育館空調設置事業

事業概要

学校の体育館は、日々の教育施設としての役割はもとより、非常時には避難所としての役割も併せ持つことから、夏期の熱中症対策として、学校の体育館に空調設備を設置。あわせて体育館の照明設備をLED化、環境負荷の低減を図る。

寄附に対するPR内容

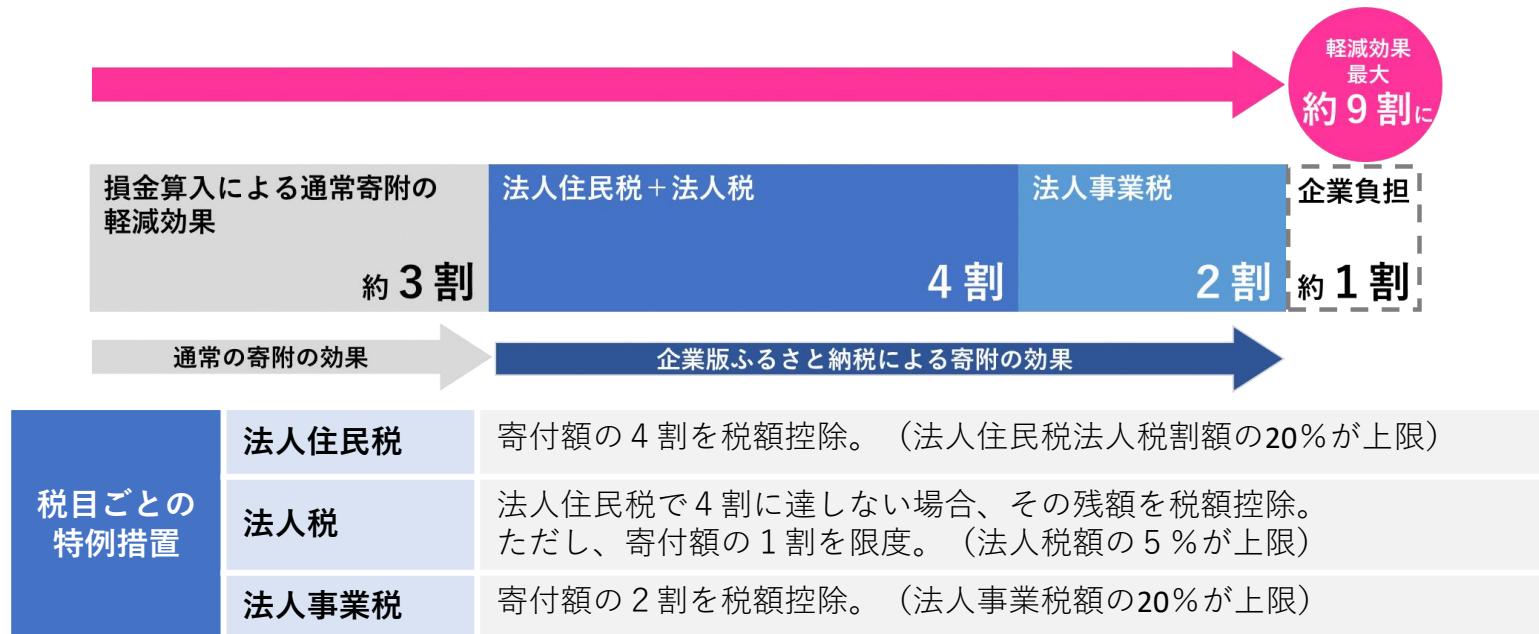
市のHP、SNS（facebook）への掲載
感謝状贈呈 + 市長と対談



企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは？

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、寄附額の6割を法人関係税から税額控除する仕組みです。

損金算入による通常寄附の軽減効果（寄附額の約3割）を含め、**寄附額の最大9割の軽減効果があります。**

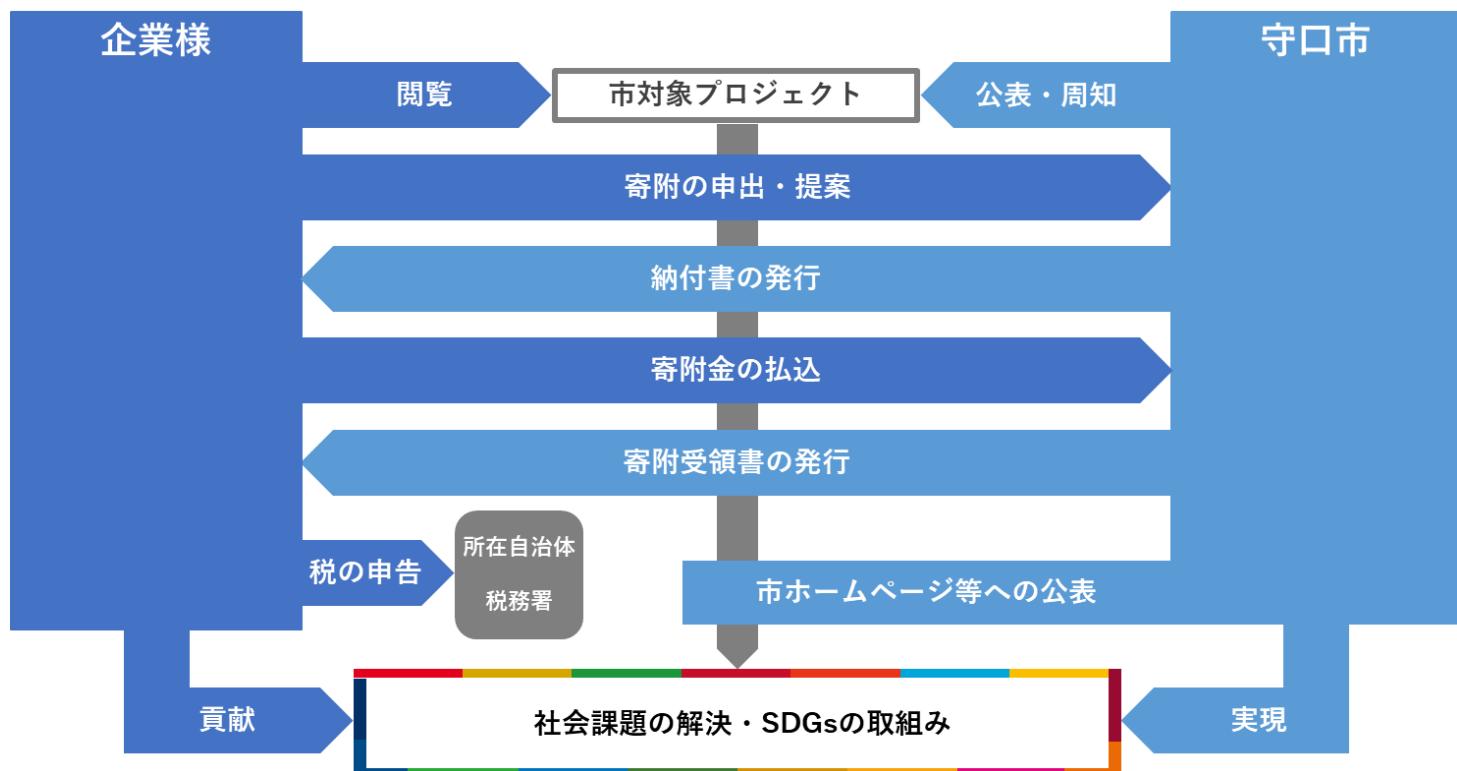


※実際に控除を受けることができる額は、事業年度の課税所得等により左右されますので、寄附額を算定する際は税理士等へのご相談をお勧めします。

（留意事項）

- ・ 守口市外に本社がある企業が対象です。
- ・ 1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- ・ 寄附を行う代償として経済的な利益を受取ることはできません。

寄附の流れ



本市の地域活性化に向けて、民間のノウハウも積極的に活用していきたいと考えていますので、企業の皆さまからのプロジェクトの提案もお待ちしています。